

川崎異業種研究会(以下略称川異研)は、当所会員企業から成る異業種交流のグループです。昭和62年に設立され、今年で22年目を迎えております。

川崎異業種研究会のホームページが2009年秋にリニューアルされました。



川崎異業種研究会 会長  
賛友精機㈱ 代表取締役  
紀中 靖雄

謹んで新春のお祝いを申し上げます。旧年中は大変お世話になり、心より御礼申し上げます。さて、一昨年からグローバル化した世界で初めての経験となる金融恐慌に見舞われ、昨年に掛けて急激に実体経済にも影響が出てきました。まさに100年に一度といわれるほどの歴史的な大変化の年であり、歴史を塗り替えるような数々の大事件が勃発しました。

本年の先行きは依然不透明であります。どのような経済環境であっても、ピンチはチャンスです。これからの波乱の時代を生き抜くためには、私達は、しっかりと前を向き希望を持って一丸となって誰よりも努力するしかありません。本年は、川異研会員にとって大きな飛躍の一年になる予感がします。川異研会員一同、切磋琢磨しながら走り続けましょう。

最後になりますが、皆様のご健康とご多幸を祈念して、年頭の挨拶とさせていただきます。

11月定例会報告 11月12日(木) 当所会議室 18時00分～20時15分 参加者:12名

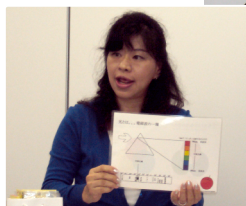
「中国経済の新しい成長段階と日本企業」と題した講演会が、信金中央金庫総合研究所・平尾所長(前専修大学教授、当所専門アドバイザー)を講師に迎え開催された。内容は、①中国経済の成長パターン②中国の持続的成長への課題③中国経済の回復と世界経済へのインパクト④中国経済は個人消費をリード役とした成長パターンへ移行⑤日本企業にとっての中国の投資環境の変遷⑥外資系企業を取り巻く環境の変化⑦中国市場の特性⑧中国GDPの推移⑨中国市場への販売方法等について判り易い説明があった。その後場所を移し、懇親会が開催され、平尾先生を囲んで質疑等が行われ、盛会裏に終了した。



11月分科会報告 ミューザ川崎第3研修室 18時30分～20時 参加者:10名

「色彩心理と色彩言語 ～カラーパワーを活用しよう～」と題した講演会が、パーソナルカラーアナリスト・カラーセラピスト 高橋かをり氏を講師に迎え開催された。訪問時の印象は93%が服装、身だしなみで決定し、会話等の内容がいくら素晴しくても7%の影響しかないとのことである。

重要な交渉時には、色彩のもつ意味(色彩言語)を十分吟味の上、服装をコーディネートすることはいかに重要であるという内容のものであった。その後場所を移し、懇親会が開催され、盛会裏に終了した。



川異研HP → <http://www.kawaiken.jp/>

加入のお問い合わせは → 事務局:多摩麻生支所 TEL 044-932-1100